

## III. 簇業（そうぎょう）特区

※簇業「簇」とは湧き出ずるように草木が群生する様を表し、そのように次々と起業が湧き起こることをイメージした言葉

### 提案のニーズや背景

- 創業希望者に対しては、制度融資や創業関連補助金、インキュベーション施設などによる支援があるが、資金調達の可否や調達可能資金量などが大きな課題
- 経済センサス(H21.7実施)では、新潟市の事業所の新設割合は政令市平均の7.7% とほぼ同じ7.8%であり、廃業率は政令市平均の20.0%を下回る17.1%である
- 新潟県は業歴100年を超える長寿企業輩出率が全国3位(3.49% 1,123社)である。その内新潟市内の企業は181社(H24.10帝国データバンク)
- 民間においても、創業希望者の育成やセミナーなどのベンチャー支援を行っているが、依然として支援ニーズは非常に高い。今後は官民が連携し、事業の立ち上げから成長段階まで一貫した、総合的なベンチャー支援を行うことで、新潟地域の産業の活性化から我が国経済の成長につなげる
- 成長戦略上、期待される起業フィールドの一つである、エネルギー+バイオ+農業・フードのリーディングエリアであること
- 明治の開港五港の一つであり、2000年3月まで証券取引所が存在していたなど、進取の精神とリスクマネーコントロールに長じたエリアである
- 新潟経済同友会や新潟商工会議所、日本ニュービジネス協議会連合会の主力メンバーを擁し、エンジェル投資や事業創造メンターを担う人材とノウハウの蓄積があるエリアである
- 県と連携しながら、新潟大学、長岡技術科学大学、国際情報大学、事業創造大学院大学など県内大学の知のネットワークによる大学発ベンチャーの育成やグローバルアクセスが期待できるエリアである
- 成長著しい東アジア各国及び、今後関係の深化が期待されるロシア・モンゴルとの地理上の近接性に加え、人的ネットワークも強い企業や団体、個人が存在するエリアである(輸出型ベンチャーあるいは海外発ベンチャーの逆輸入など)

## プロジェクトの内容

### 1. 資金支援

- **エンジェル税制の充実や官民ファンド、クラウドファンディングなどを充実**させることで物的担保主義に頼る金融機関以外からの資金調達の充実
- 地域グリーンシート市場の設置および、**売却益の有価証券取引税の非課税化**
- 設備投資の特別償却、税額控除の充実など、**税制優遇による税負担の軽減**
- 大企業の社内ベンチャーへの**税制優遇による税負担の軽減**

### 2. 経営・連携支援

- 地域密着のオーナー企業で形成するエンジェルファンドのメンバーを中心にした、創業者へのアドバイスをを行うビジネスパートナー制度を創設する
- ビジネスパートナーとのマッチング支援を実施
- 事務所・店舗などの空き事業所の紹介及び家賃補助制度を充実

## 想定される実施主体

- 新潟市、経済団体、大学等

## 必要な規制緩和等

- 個人版エンジェル税制の対象と投資限度の拡大(租税特別措置法第41条の19)
- 法人版エンジェル税制の創設(租税特別措置法第41条の19)
- 地域密着型オーナー企業を中心としたエンジェルファンド税制の創設(投資事業組合有限責任法)
- 起業後5年以内の中小・ベンチャー企業の法人税・地方税の免除(法人税法・地方税法)
- 起業後5年以内の中小・ベンチャー企業の製品やサービスの公的機関による優先調達の制度化(新設)
- 事業に失敗した起業家のセイフティネットのための全国規模による共済保険制度の創設(新設)
- 地域外及び海外からの情報提供と手続きのワンストップサービス機関の設置(新設)
- M&Aに際し、「のれんの非償却」の経理処理の適用認定(企業会計基準)

## 日本経済再生に向けた効果

- 開業率が上昇し、廃業率を上回る。
- 起業ベンチャーが、民間資金の投資を呼び覚まし、周辺産業への経済効果を誘発し、新たな雇用を創出することによって、地方の一体的発展に寄与するという、国の補助金のみには異なる、新たな地方再興モデルを構築



花開く活力、  
広がる笑顔、  
政令市新潟

【連絡先】新潟市 地域・魅力創造部 政策調整課  
TEL: 025-226-2057(直通) E-mail: seicho@city.niigata.lg.jp